



ベンチャーピッチでの起業家によるプレゼン風景

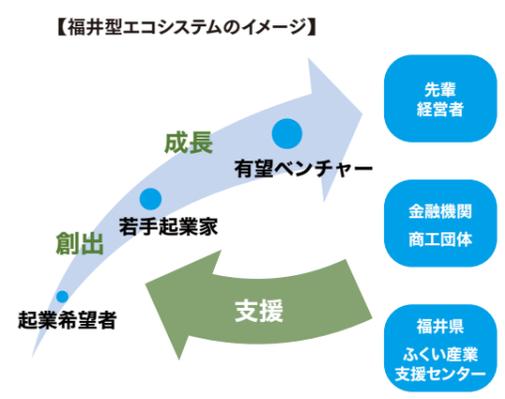
「福井型エコシステム」で 有望ベンチャー企業を生み出せ！

福井県には、自らの力で成功を掴んだ起業家や、意欲ある跡継ぎ若手経営者が多くいます。県が推進する「福井型エコシステム」では、こうした有望な経営者をさらに上場レベルのベンチャー企業にまで成長させ、活躍してもらおうことを目指しています。

「エコシステム」は生物学用語で「生態系」のこと。「福井型エコシステム」では、県、ふくい産業支援センター、県内のベンチャー経営者、企業、金融機関、商工団体が連携して全国に通用する新たなビジネスモデルの創出を支援。県内に蓄積されている経営ノウハウや技術、成長資金といった経営資源を循環させ、オール福井で地域経済の発展を目指す施策です。具体的には次のような取り組みを行っています。

福井ベンチャー塾

起業を目指す人や成長意欲が高く上場を視野に活動する経営者のさ



らなる成長を支援する「福井ベンチャー塾」。講師を務めるのは、県内上場企業の現役社長ら先輩起業家の方々です。個々への具体的なアドバイスも行い、その先の上場候補となる企業の育成を目指しています。

福井ベンチャーピッチ

意欲とアイデアのある起業家が、県外の投資会社や金融機関などに対し、事業内容や将来性をアピールし、資金調達や新たな取引先獲得に挑戦

する企画が「福井ベンチャーピッチ」です。都市圏に向くことなく地元でこうしたチャンスを得られる例は全国的にも多くありません。

第1回のピッチに登壇した、株式会社フィッシュパスの西村成弘代表は、「資料づくりからプレゼンまで指導していただき自信がいった。ピッチは起業家にとってまたとない機会。ぜひトライして」と、後輩たちにエールを送ります。



(株)フィッシュパスの西村代表。同社は遊漁券の販売や河川の整備・安全管理を行う地域の漁協と釣り人をつなぎ、互いの利便性を上げるアプリを開発、運営。現在、全国で115漁協が利用している。

昨年11月には第7回目ピッチが開催され、第1回から数えて、のべ38社が発表。今年度からは、過去の登壇企業に対し、上場に向けて成長を加速させる個別指導も始まっています。

塾やピッチ以外にも、県では、今年度から県内金融機関と連携して総額100億円の「ふくい地域経済循環ファンド」を設立。運用益を活用して、ベンチャー企業が全国・海外展開を目指す際の初期投資や製品開発を支援するほか、学生に対する創業支援なども行っています。

また、ベンチャー支援以外にも、事業引継ぎ(M&A)に伴う組織統合や技術承継などに要する人件費を支援

県とふくい産業支援センターでは、 こんなベンチャー支援を行っています。

無料の相談窓口の設置

スタートアップ期の経営・資金調達・マーケティング等に詳しい専門家が、ベンチャー企業の相談に無料で対応します。



貸オフィスの提供

成長のステージに合わせて貸オフィスを提供しています。

- スタートアップ&コワーキングスペース
専門家のアドバイスを受けながら、ビジネスアイデアの事業化を目指す方に向けたスペースです。
- インキュベートルーム(創業者支援オフィス)
IT関連業種で創業から5年以内の方、もしくは創業を計画している方を対象とした入居施設です。
- 技術開発室(高機能オフィス)
ITデジタル系企業に最適な入居施設です。一般企業でもインターネットを業務で使用する企業であれば入居可能です。



スタートアップエリア



貸オフィス

問い合わせ窓口
(公財)ふくい産業支援センター
ベンチャー支援担当 TEL:0776-67-7411
E-mail:venture@fisc.jp
HP:https://www.s-project.biz/



知事メッセージ みなさんと一緒に

県内企業の様々な挑戦を応援し、
活気のある地域経済を
目指します！

地域経済の基盤強化と次世代産業への飛躍のため、創業・新分野進出やベンチャーの創出、事業の承継の推進などにより、地域内でお金・人・技術等の経営資源を循環させ、地域産業の発展を進めます。



知事 杉本 達治

創業・経営課
TEL:0776-2010537
FAX:0776-2010678

する奨励金により、技術や資産の承継と有効活用を促しています。
今後も「福井型エコシステム」により県内経済を循環させ、福井の経済基盤をより強固にするとともに、新たな成長企業の創出を図っていきます。